

## I 調査の概要

### 1 調査目的

セーフコミュニティ活動推進のため、その前提として郡山市における事故や犯罪、けがなどの予防・減少に資する現状の把握及び地域の課題や市民の安全に対する意識などの現状把握を行うことを目的とする。

(地域診断を行うにあたり、公的な統計データ等では把握できないけがや事故、住民の不安要素などを調査する。)

### 2 調査対象

郡山市内に居住する18歳以上の男女4,000人

### 3 抽出方法

住民基本台帳（令和6(2024)年7月1日時点）からの年代、地域を考慮した無作為抽出

### 4 調査方法

郵送配布

郵送回収及び簡単電子申請（インターネット）による回答

### 5 調査期間

令和6(2024)年7月12日（金）～8月16日（金）

### 6 回収数

1,648件（回収率41.2%）

（紙回答 1,365件、インターネット回答 283件）

### 7 調査内容

- (1) 回答者の属性
- (2) セーフコミュニティについて
- (3) けがや事故について
- (4) 交通安全に関することについて
- (5) こどもの虐待に関することについて
- (6) 認知症に関することについて
- (7) 自殺予防に関することについて
- (8) 防犯に関することについて
- (9) 防災に関することについて

### 8 見方と注意事項

- (1) 「n=〇〇」は回答対象者数を表す。
- (2) 集計結果の百分率（%）は、小数点第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100.0%にならない場合がある。
- (3) 複数回答の場合、回答者総数に対する割合を表示しているため、構成比の合計が100.0%を超える場合がある。
- (4) 集計結果のグラフは、質問国目や回答の選択肢の言葉を短縮している場合がある。
- (5) クロス集計は、回答対象者が少ないため参考として示す。